

教科書採択が始まる

板橋区、江東区、東大和市、あきる野市、西東京市、 西多摩郡で育鵬社・自由社の歴史・公民教科書が不採択に

教科書展示会も終わり、各地域で教科書採択が始まりました。現在（7/27）までに板橋区、江東区、東大和市、あきる野市、西東京市、西多摩郡で日本の戦争を美化する育鵬社、自由社の歴史・公民の教科書が不採択となりました。区長が育鵬社、自由社の教科書を推進する「首長会議」に参加している江東区では「江東中学校教科書採択問題を考える会」を立ち上げ、学習会や宣伝行動、チラシなどの行動を強め、審議の中ではチラシの影響を受けたと思われる教育委員の発言もあり、育鵬社、自由社の教科書は不採択となりました。また、江東区では育鵬社、自由社については話題にもされなかったそうです。

東京都では育鵬社の教科書が採択

その一方で東京都教育委員会は歴史と公民について育鵬社の教科書を採択しました。これにより、来年4月から都立の中学校や特別支援学校などあわせて35校で使用されることになり、「中高一貫校有志の連絡会」から手続きのやり直しを求める抗議文が提出されています。

今後、採択を行われる地区の中には、日本会議に所属している議員が多いとか、首長が首長会議に参加しているなど心配な地域もあります。地域で行われる採択の委員会への傍聴の取り組みを強めていきましょう。

7月中が採択予定の地区

- 世田谷区 7月28日 10:00～
教育委員会会議室
- 小金井市 7月28日 13:30～
市役所3F 会議室
- 調布市1回目 7月29日 10:00～
グリーンホールにて
- 福生市 7月30日 9:00～
市庁舎2棟4階会議室
- 中野区 7月31日 10:00～
区役所5階

※) 中野区には動員要請がかかっています。

間近の取り組みですが、取り組み
よろしくお願いします。

連日の行動で
大変だけど、
「平和な日本」
を守るために、
頑張りましょ



戦争法案反対の行動が連日行われる

「戦争する国作り」を押し進める安倍政権に対し、支持率は3割台に落ち込み、国民「戦争法案反対」の運動は日増しに大きくなっています。7月24日の集会・国会包囲行動には7万人、26日の国会包囲行動には2万5千人が集まり、「戦争法案反対」「安倍はやめろ」などコールを行いました。また、国会以外の地域でも「戦争法案反対」の運動が取り組まれ、日増しに安倍政権を追い詰めています。今後も様々な行動が予定されます。「戦争法案」を廃案にするため運動を強めましょ。

「戦争法案反対」の中央行動（予定）

7月28日（火）18:30～日比谷野音
「戦争法案反対7.28大集会」

8月30日（日）14:00～国会包囲
「国会包囲10万人集会（仮称）」

その他、毎週木曜日18:30から衆議院第2議員会館前で国会前行動を行っています。